

農業について学ぶ —町内小学生が田植えを体験—

6月7日(火)、内原小学校(芝崎敏彰校長)で、5年生49名が山崎進さんの田んぼを借りて、地元農家の皆さまの協力のもと、田植えを体験しました。

志賀小学校(玉置浩史校長)でも、5年生37名が6月8日(水)に橋本康秀さんの田んぼを借りて田植えを体験。子どもたちは冷たい土と水の感触におおはしゃぎしながら苗を植えました。両校とも9月中旬に稲刈りを予定しているそうです。



短冊に願いをこめて —おはなしの会—

6月21日(火)に、中央公民館でおはなしの会が開催され、7月7日の七夕に向けて自分の願いを込めて書いた短冊を中央公民館に設置された笹竹に取り付けました。

おはなしの会は、毎月第3火曜日に開催しており、絵本の読み聞かせやおもちゃで遊んだりして、親子が触れ合える場となっています。

おはなしの会は、事前申込は不要となっていますので、是非ご参加ください。

願いがこもった短冊は7月7日に小竹八幡神社に奉納しました。

熱戦繰り広げる！ —学童野球B級大会—

6月12日(日)、松原小学校において県軟式野球連盟日高支部学童部の第36回B級大会の準決勝が開催され、日高少年野球クラブと内原少年野球クラブが対決しました。

日高少年野球クラブが3回に1点を先制すると、粘り強いピッチングと堅い守備でその1点を守り切り、1-0で息詰まる投手戦を制し、見事決勝進出を決めました。

